

株式の発行（株式会社の設立と増資）

- ・株式会社は会社を設立するにあたり、多くの人々に（ ）を発行してお金を集める。なお、これに出資する投資家のことを、（ ）という。
- ・株主から出資された資金は、原則として全額を（ ）勘定で処理する。また、会社設立後、新たにお金を集めることを（ ）というが、この場合も同様に処理を行う。
- ・なお、資本金勘定は貸借対照表上（ ）の部に表示する。

(借方) **貸借対照表** (貸方)

資産	負債
	純資産

仕訳問題

1. A株式会社の設立にあたり、1株当たり200円で株式300株を発行し、出資者より現金を受け取った。なお、発行価額の全額を資本金として処理すること。
() ()
2. A株式会社は新規事業を開始するために増資を行うことになり、1株当たり300円で株式を新たに100株発行し、出資者より当社の当座預金口座に払込金が振り込まれた。なお、発行価額の全額を資本金として処理すること。
() ()

○用語○

- ・発行価格…投資家が証券会社等から株式を購入する時の金額
- ・発行価額…新たに株式の発行が行われる際に、証券会社等が株式の発行企業に支払う金額

※「発行価格」と「発行価額」の差は証券会社等の利益となる